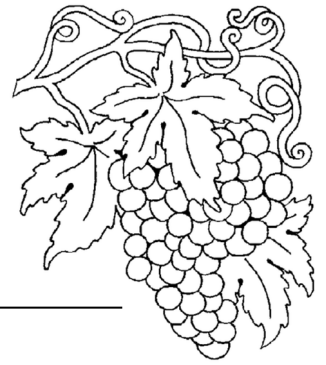


# 青柳いづみこ先生との散歩



一緒に歩いてみましょう  
素敵な何かが見つかるサロンセミナー

ピアニストであり文筆家でもある青柳いづみこ先生と一緒に、  
ちょっぴりマニアックで、刺激的な、味わい深い世界を散策してみませんか。  
数々の青柳本・CDをテキストに、それぞれの作品、楽曲のモチーフの断片に  
直に触れられる贅沢なシリーズサロンセミナーです。

今回は「音楽で生きていく!」発売記念演奏付き・対談型セミナーです。

- ◆第5回 2020年2月3日(月) 青柳いづみこ×村松稔之(カウンターテナー)
- ◆第6回 2019年3月2日(月) 青柳いづみこ×本條秀慈郎(三弦)
- ◆第7回 2019年3月30日(月) 青柳いづみこ×會田瑞樹(打楽器)
- ◆第8回 2019年4月20日(月) 青柳いづみこ×森円花(作曲家)

※各回テーマ書籍・CD・楽譜がテキストになります。書籍・CD・楽譜はスガナミ楽器で取り扱っております。  
※各回終了後13:30より、レッスン受講もできます。ご希望の方は、直接事務局までお問合せください。



## 青柳いづみこ (あおやぎいづみこ)

ピアニスト、文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業、東京芸術大学大学院博士課程修了。平成2年度文化庁芸術祭賞。執筆と演奏を両立させる稀な存在として注目を集め、13枚のCDが『レコード芸術』誌で特選盤となるほか、師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で第9回吉田秀和賞、祖父の評伝『青柳瑞穂の生涯』で第49回日本エッセイストクラブ賞、『6本指のゴルトベルク』で第25回講談社エッセイ賞、CD『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージックペンクラブ音楽賞。新譜CDに西本夏生との共作による「ドビュッシーの墓」(アール・レゾナンス)、ソロアルバム「ドビュッシーの夢」(コジマ録音)、CDブック「おもちゃ箱」(学研プラス)。近刊に『高橋悠治という怪物』(河出書房新社)。NHKテレビ『ららクラシック』、ラ・フォルジュルネ音楽祭等にも出演。日本ショパン協会理事。日本演奏連盟理事、日本ピアノ教育連盟評議員。ピティナ正会員。大阪音楽大学教授、神戸女学院大学講師。  
オフィシャルHP <http://ondine-i.net>  
公式Facebook <https://www.facebook.com/aoyagi.izumiko>

会場 スガナミ楽器経堂店 グランドピアノサロン 10:30-12:30

受講料 会員(スガナミSC/PTNA 町田支部) 2,500円 一般 3,000円

4回券 会員(スガナミSC/PTNA 町田支部) 8,000円 一般 10,000円 (税込)

■ お問い合わせ・お申し込み先

■ レッスン申込・お問合せ・・・

**スガナミ楽器(株)  
経堂店**

〒156-0051 世田谷区宮坂 2-19-5 松原ビル 3階  
Tel.03-3425-9311 Fax.03-3425-8450  
URL <https://www.suganami.com>

〒194-0021 町田市中町 1-17-3  
Tel.042-722-2910 Fax.042-722-3792  
✉ [takahashi-n@suganami.com](mailto:takahashi-n@suganami.com) (高橋)

### ◆ 青柳いづみこ サロンセミナー 申込書 ◆

FAX : 03-3425-8450

ふりがな 氏名	受講日	年	月	日
	会員種別	<input type="checkbox"/> 会員 (SSC・PTNA 町田支部) ・ <input type="checkbox"/> 一般		
住所	〒	TEL		
		e-mail		

青柳いづみこ著 書籍

- 『ハカセ記念日のコンサート』(東京音楽社) (増補版ショパン)
- 『ショパンに飽きたら、ミステリー』(国書刊行会) (東京創元社)
- 『ドビュッシー 想念のエクトプラズム』 (中公文庫)
- 『翼のはえた指 評伝安川加壽子』(白水社)
- 『水の音楽—オンディーヌとメリザンド』(みすず書房) (平凡社)
- 『双子座ピアニストは二重人格?—音をつくり、言葉を奏でる』(音楽之友)
- 『青柳瑞穂の生涯 真實のあわいに』(平凡社ライブラリー)
- 『翼のはえた指 評伝安川加壽子』(白水リブックス)
- 『ボクたちクラシックつながり ピアニストが読む音楽マンガ』(文春新書)
- 『六本指のゴルトベルク』(中公文庫)
- 『指先から感じるドビュッシー』 (春秋社)
- 『ピアニストが見たピアニスト—名演奏家の秘密とは』(中公文庫)
- 『無邪気と悪魔は紙一重』(文春文庫)
- 『音楽と文学の対位法』(中公文庫)
- 『我が偏愛のピアニスト』(中央公論新社)
- 『モノ書きピアニストはお尻が痛い』(文春文庫)
- 『水のまなざし』(文藝春秋社)
- 『ピアニストは指先で考える』(中公文庫)
- 『グレン・グールド 未来のピアニスト』(ちくま文庫)
- 『ドビュッシーとの散歩』(中央公論新社)
- 『アンリ・バルダ 神秘のピアニスト』(白水社)
- 『ピアニストたちの祝祭』(中央公論新社)
- 『どこまでがドビュッシー?』(岩波書店)
- 『ショパン・コンクール 最高峰の舞台を読み解く』(中公新書)
- 『青柳いづみこの MERDE! 日記』(東京創元社)
- 『ドビュッシーのおもちや箱』(学研)
- 『高橋悠治という怪物』(河出書房新社)
- 『ドビュッシーピアノ曲の秘密』(音楽之友社)
- 『ドビュッシー最後の1年』(中央公論新社)
- 『音楽で生きていく!』(アルテス)



CD

- ☆『青柳いづみこ ドビュッシー・リサイタル』
- ☆『雅なる宴〜クーブラン・ドビュッシー作品集〜』
- ☆『青柳いづみこ ドビュッシー・リサイタルII』
- ☆『水の音楽〜オンディーヌとメザリンド〜』
- ☆『浮遊するワルツ』☆
- ☆『やさしい訴え 〜ラモー作品集〜』
- ☆\*『ドビュッシーの時間』
- ☆『天使のピアノ』
- ☆『ロマンティック・ドビュッシー』
- ☆『ドビュッシーの神秘』
- ☆『ミンストレル』
- ☆『眠れない夜に聴く ミステリー・クラシック』
- ☆『大田黒元雄のピアノ〜100年の余韻〜』
- ☆『ストラヴィンスキー〜春の祭典・ペトルーシュカ〜』
- ☆『LAMER 海〜ドビュッシー没後 100年〜』
- ☆『ドビュッシーの墓』
- ☆『ドビュッシーの夢』
- ☆『ドビュッシーとパリの詩人たち』
- 『6人組誕生!』



☆レコ芸特選盤

\*レコードアカデミー賞候補

